

I 事業概要

1. 学校部活動の現況・持続可能性について

現在、本市では学校部活動が約110団体、加入生徒が3,000人以上という状況です。しかし、生徒数が年々減少傾向にあり、単独では大会に参加することができない団体もあるのが現状です。部活動を担当する顧問も、専門的指導ができないケースや、時間外勤務による身体的・精神的負担を抱えることも増えつつあります。

2. 実証事業の実施にあたっての課題

市区町村名：成田市

最も大きな課題は、今まで学校が当然のように担ってきた学校部活動が、将来的になくなり地域社会全体でスポーツ・文化活動を行う新しい仕組みづくりが必要になることへの理解や意識改革です。加えて、財政的な課題、人材確保、活動場所の確保等様々な課題があります。

3. 対応方針・取組概要について

市区町村名：成田市

令和5年度は5月に第1回協議会を開催し、方向性を確認したうえで、部活動が新チームになる夏以降に地域クラブ活動を1団体（柔道）で開始し、令和6年2月に第2回協議会を実施し、課題の検証を行う予定です。また、令和6年度は文化部活動を含め種目数を増やし、令和7年度の夏以降については、実証事業の成果や進捗状況に応じてその都度検討していく予定です。

4. 達成目標およびその検証方法

市区町村名：成田市

【目標】

- ・移行する部活動数は1団体（柔道）
- ・実施期間は令和5年9月から令和6年3月
- ・実施回数は28回（週1回）
- ・保護者の費用負担なし

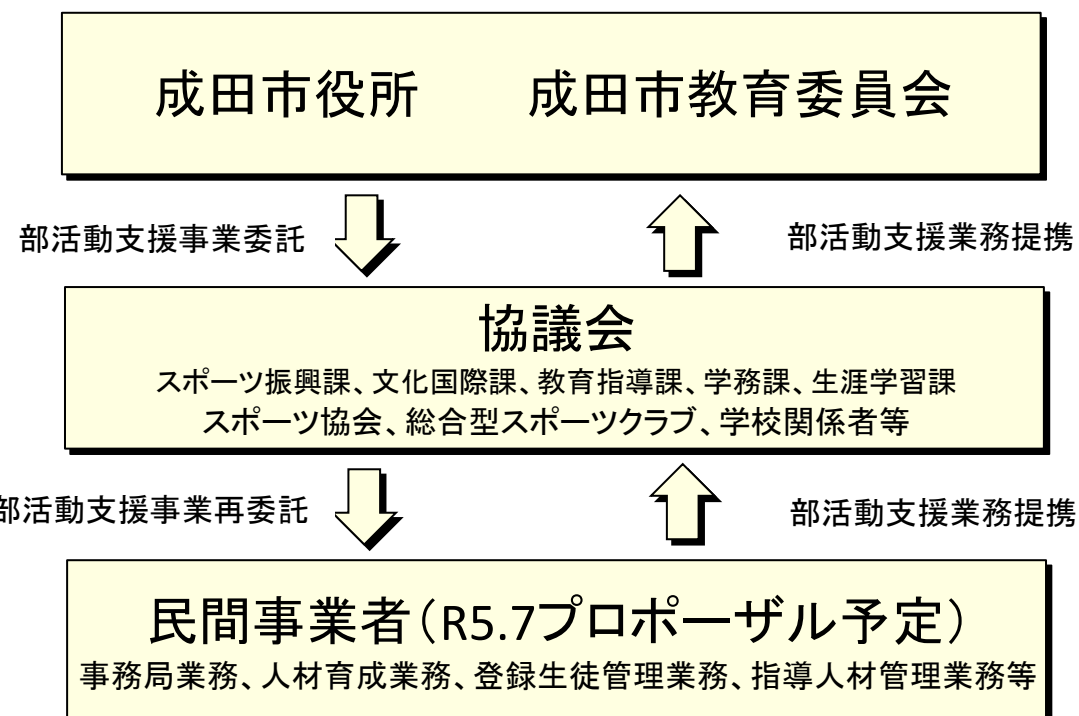
【目標の検証方法】

- ・教員の勤務時間調査
- ・生徒、保護者向けのアンケート調査

5. 実施体制

市区町村名：成田市

【イメージ図】



【地方公共団体内における役割分担】

部署名	関わり方・役割
教育委員会	* 主に学校部活動に関する担当…協議会設置、改革推進期間中の方向性提示
首長部局	* 主に地域のスポーツ・文化振興に関する担当…協議会参加、将来的な主管課

【関係団体一覧】

団体名	関わり方・役割
成田市スポーツ協会	協議会への参加、種目別協会との連絡調整
総合型スポーツクラブ	協議会への参加、移行後の受け皿候補